

V 道新杯争奪全道女子アイスホッケー大会

- 1 大会名 第35回道新杯争奪全道女子アイスホッケー大会（A）
第26回道新杯争奪全道女子アイスホッケー大会（B）
- 2 主催 （一財）北海道アイスホッケー連盟 北海道新聞社
- 3 主管 苫小牧アイスホッケー連盟
- 4 後援 北海道 公益財団法人北海道スポーツ協会
- 5 開催期日 令和 3年11月19日（金）～11月21日（日）
- 6 開催場所 苫小牧市白鳥王子アイスアリーナ
（苫小牧市若草町2丁目4-1 TEL. 0144-37-7100）
苫小牧市ダイナックス沼ノ端アイスアリーナ
（苫小牧市北栄町3丁目2-3 TEL. 0144-57-7240）

7 参加資格

- （1）令和3年度（一財）北海道アイスホッケー連盟に登録されているチームの役員、選手であること。日本国籍を持たない選手は3名以内とする。申込書備考欄に外国籍を記入する。
- （2）参加申込は、地区連盟の推薦を必要とする。
- （3）出場選手は中学生以上とし、各チームで学校長及び保護者の承諾を得ること。
- （4）チームのベンチ入り選手は22名以内（GK2名以内含む）とする。但し、GKを除くプレイヤーは20名以内とする。また、役員は1名以上6名以内とする。
- （5）GKについては1名でも可とするが、プレイヤーとの交替の猶予時間は認めない。尚、交替した時のスケートはプレイヤースケートも可とする。

8 競技規則

- （1）IIHF競技規則に基づく。
- （2）直接的ボディチェックは禁止する。
- （3）ヘルメットは全面を覆うフルフェイスマスクを必ず着用すること。
- （4）ネックガードおよびマウスガードを着用すること。
- （5）原則として頭髮はヘルメットの中に納めること。
- （6）試合は1ピリオド正味20分の3ピリオドとし、休憩10分とする。
- （7）10点差以上の得点差がついた時点で、次のフェイスオフ以降のゲームタイムについては、ランニングタイムとする。

9 競技方法および順位決定方法

- （1）Aプール（全日本女子選手権Aプール資格チーム・第24回全日本女子選手権Bプール上位の合計8チーム）、Bプール（「本大会Aプール」参加チームを除くチーム）に分け、トーナメント戦方式により順位を決定する。
- （2）第3ピリオドを終了して同点の場合は、3分間のインターバルを挟んで「3on3方式」による5分間のサドンデスの延長ピリオドを行う。
延長ピリオドでも決しない場合には、IIHFスポーツ規定に基づくペナルティショット・シュートアウト（PSS）をただちに行う。なお、決しない場合は、1名ずつのサドンデスの

PSSにより勝敗を決する。(整氷は行わない)

10 参加申込方法と締切り期日

- (1) (一財)北海道アイスホッケー連盟公式サイト(hihf.jp)の大会開催情報から大会名をクリックして参加申込フォームをダウンロードし、必要事項を記入のうえ、正・副1枚ずつを印刷し、所属加盟団体を通じて下記宛て郵送にて申し込むこと。
- (2) (1)で入力したExcel形式のデータも、電子メールにて下記の2箇所に送信すること。
- (3) チームのユニフォーム写真データを、(2)とあわせて送信すること。

(4) 申込先

(正) (一財)北海道アイスホッケー連盟

〒062-0905 札幌市豊平区豊平5条11丁目1-1 北海道立総合体育センター内
TEL. 011-788-2811 FAX. 011-788-2812 hihf@star.ocn.ne.jp

(副) 苫小牧アイスホッケー連盟

〒053-0022 苫小牧市表町3丁目2-13 王子不動産第二ビル4F
TEL. 0144-34-7601 FAX. 0144-35-1611 tihf.n@amail.plala.or.jp

(5) 締切期日 令和3年10月18日(月)必着

11 組合せ抽選と全日本選手権の参加資格

- (1) 参加申込締切日後に(一財)北海道アイスホッケー連盟において厳正に抽選を行う。
- (2) 前年度成績に基づき1・2位チームをシードし、後はフリー抽選とする。
- (3) 全日本女子選手権大会の参加資格は、前年度参加資格を持っているチームの他、本大会Bグループの上位2チームに与える。(合計11チーム)尚、参加資格を得たチームが不参加の場合は、参加希望に基づき、優先順位を決め参加資格を与える。

12 参加料

(1) 1チーム90,000円を申し込みと同時に大会事務局に納入する。

(振込先)北洋銀行 豊平支店 普通預金 No. 3279567

一般財団法人北海道アイスホッケー連盟 会長 石橋弘次

- (2) 参加料は返却されることはない。
- (3) 振込人氏名は、チーム名も記入すること。

13 棄権による罰則

- (1) 締切り後、棄権を申し出るチームは本連盟にその理由を添えて通知すると共に不参加料90,000円を納入しなければならない。未納の場合は納入あるまで事後の本大会への出場は認められない。
- (2) 事前の棄権通知を怠り且つ不参加料90,000円を納入しないチームはいずれの場合も今後の本連盟主催の公式試合の出場を認められない。この出場停止の期間は本連盟において別に審議決定する。

14 開・閉会式ならびに監督主将会議

- (1) 開会式ならびに監督会議は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、行わず、書面通知とする。

(2) 前年度優勝チームは、当該チームの最初の試合日に優勝カップを持参し、返還すること。

(3) 閉会式は決勝戦終了後ただちに表彰式と併せて行う。

- 15 表 彰 優勝…優勝杯・賞状・金メダル 準優勝…準優勝杯・賞状・銀メダル
3位…トロフィー・賞状・銅メダル
最優秀選手賞（A、Bプール1名）

16 その他

(1) 試合でのホームおよびビジターチームの決定は、試合前にパックの表裏により、決定する。

(2) 選手・役員等の移動を含む本大会における事故・負傷・盗難等については、本連盟は一切の責任を負わないので、各チームが責任を持って予め対処すること。

(3) 大会参加チームは必ずスポーツ障害保健等に参加し、そのコピーを試合当日に大会本部に提出すること。

(4) 公式練習は行わない。

(5) 全日本女子選手権大会開催予定日

令和 4年 3月18日（金）～21日（月）／北海道帯広市・札幌市

(6) 個人情報および肖像権に関して、以下のように取り扱う。

- ① 主催者は、個人情報の保護に関する法律および関連法令等を順守し個人情報を取り扱う。
なお、参加申込書等より取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成及び結果（記録）発表、公式ホームページその他競技運営及びアイスホッケー競技に必要な連絡等に利用する。
- ② 本大会は、テレビ放送及びインターネット上で動画配信を行うことがある。
- ③ 大会の映像・写真・記事・競技結果（記録）等は、主催者および主催者が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。
- ④ その他、主催者の許可に基づき、記念写真等が販売されることがある。
- ⑤ 大会の映像・写真は、主催者の許可なく第三者がこれを使用すること（インターネット上において画像や動画を配信することを含む）を禁止する。
- ⑥ 参加申込書の提出により、上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する。